

理科だより

Sence of Wonder (センス オブ ワンダー)

No. 8 2022. 10. 25

高知市立高須小学校
理科だより編集部

高知市小 中学生科学教育研究発表会

10月8日(土)高知市小中 学生科学教育研究発表会 がオーテピアで開催されました。本校からは5名の児童が夏休みに取り組んだ自由研究 を発表 してくれました。

当日は、新型コロナウイルス感染症の影響で入場者制限があり、引率教員のみのお応援でしたが、みんな堂々と発表ができたと報告がありました。前日の最終練習を少し聞かせてもらいましたが高須小学校の代表として自信をもって送り出せる発表ばかりでうれしく感じました。5名の代表の皆さん、本当によく頑張りましたね。ありがとう。



2年 高木 芽衣さん
「雨を当てるのはどの言いつたえ？」



3年 廣田 怜皇さん
「紙の日やけ」



4年 坂野あさひ さん
「シャボン玉の研究～パート2～」



4年 山岡 佑真さん
「水をきれいにしよう③」



5年 西岡 八真斗さん
「こまを回そう～パート5～」

5年生の西岡八真斗さんは、今月末に行われる高知県小 中学生科学教育研究発表会 に高知市代表 として参加してくれます。おめでとうございます。

やはりその輝きは美しい・・・

No.7でハンミョウの美しさにふれました。チャンスがあれば写真に撮りたかったのですが、その後、校内で出会うことがなく残念に思っていました。そんな中、9月半ばに高知大学で美しさベスト3に入る2種類めの昆虫に出会いました。ケヤキの幹を歩いていたのはタマムシ。久しぶりに生きたタマムシに出会いました。

遠い昔、聖徳太子がいたころ(6年生はわかるかな)には、このタマムシの羽根を飾りに使っていたくらいだから、きっと宝石のように扱われていたのかな。その中でも「玉虫 厨子」は国宝にまできているからすごいね。

※カラーで見ていただきたいなあ。学校ホームページからご覧ください。

ひとはちさいばい

一鉢栽培 (パンジー) スタート

校内を回っていると、一鉢栽培のパンジーが芽を出しているクラスがありました。まだ、一人ひとりの鉢に移植するまでにはしばらく時間がかかりますが、それまではクラスみんなで気にして欲しいと思います。今年は何色の花が咲くのだろうか？卒業式には、みんなの咲かせたパンジーが校内を彩ってくれることを楽しみにしたいと思います。

とくていがい らいせいぶつ

特定外来生物って聞いたことありますか？



小学校の教室でよく見られるこの生き物。ご存じアメリカザリガニです。高須小学校でも、子どもたちが飼育することがあります。もう日本に入ってきて100年くらい経つようです。特定外来生物として指定されたのですが、今は、例外措置であまり厳しい規制はかかっていないようです。しかし、今後飼育や販売目的の譲渡、放流などができなくなり、違反すると罰則を伴う可能性があるので、もし、ご家庭でも飼育されている方がいましたら、一度ご確認いただけたらと思います。同様に、アカミミガメも指定されています。(5年生の自由研究の中に

とくていがい らいせいぶつ ひと

特定外来生物について調べてくれた人がいましたね)

アメリカザリガニもアカミミガメも高須地区では絶海池や近隣の水路でよく見られる生き物です。それだけに気を付けておきたいものです。

ウイナー爆発？

トンボ池のまわりに綿のかたまりのようなものが落ちていました。よく見てみると、ガマの穂がはじけて中から綿のかたまりがあふれ出ているようです。持ち上げてみるとタンポポの綿毛のように空気中に飛んでいきます。こうして新しい命をつないでいるのですね。きっと来年もトンボ池でたくさんのガマが育ってくれるでしょう。

まだいくつか爆発前のガマの穂(ウイナー)が残っています。観察するなら今がチャンス！！

